

歴史を未来へ！ ②



日本一受賞記念像「健」
(山藤通之先生揮毫)
全児童の心身ともに健やかな成長
発展を祈って製作 建立

原井の健康教育(全人教育) 「日本一健康優良学校」

二十八年間に亘る 附属小学校時代の教育そして「原井の三則」に代表される 昭和三十年代の教育を 土台に 私たちの 原井小では 「健康教育」に (原井小では全人教育という) 取り組んできました。

当時の様子をどのくらいの方が 記憶に留めておられるのでしょうか。 どんな様子だったのでしょうか。

「原井の歩み(百年史)」には 当時の様子等が 写真とともに 次のように 具体的に記述されています。

『昭和四十五年十一月三日 東京において 日本一受賞の表彰式が行われ 当時の 校長 P T A会長 教諭と児童代表の四名が天皇陛下より お祝いのごとばを賜り 四日間の日程を終えて 帰校。』

十一月五日 大勢の市民が 駅前まで 旗を振って出迎える中 鼓笛隊パトングールを先頭にパレードして母校へ。

校庭は多くの児童 父母 校区民で 埋め尽くされ 万歳の歓声は 渦となつて巻き起こり 空高くとどいた。 この日 この時の 感動の一瞬こそ 原井小学校史に 永く残る 歴史的な 一頁と言えるであろう。』

また「健康優良学校日本一」の審査を行うため 東京の大学から 計五名の 審査員が来校され 集団登校の様子から下校まで 原井の教育の全分野にわたって審査を行った後の 審査員の 講評が次のように記述されています。

- 一 児童はどの子どもどの子ども全て 生き生きとして 瞳を輝かせて 学習していた。
- 二 学校全体にゴムのボールを押さえた時のような 充実感が 満ち満ちていた。
- 三 教師の教育に対する取り組みの 姿勢が立派で 学校全体にあたたかい愛情が漂っていた。

五十年以上の時を経た 今聞いても (読んで) 涙が 零れ落ちるような 講評です。

「歴史を未来へ。」

さあ 夏休み！

七月二十一日(金)より 夏休み！ さあどんな 夏休みに！

ただ「交通事故」「水難事故」には 今一度 留意するよう 指導を行って いきます。

保護者や地域の皆様方にも「子どもたちへの声かけ」にご協力願いたいと思っております。

二期の始業式は 九月一日(金) どうぞ よろしくお祈りします。

二期の行事予定

- 九月十六日(土) 「運動会」(午前中)
- 十月十八日(水) 「浜田市小学校体操競技大会」
- 十月二十二日(日) 「開校百五十周年記念事業」
- 十一月八日(水) 「浜田市連合音楽祭」
- 十一月十八日(土) 「学習発表会」
- 「原井フェスタ」
- 十二月二十五日(月) 「第二期 終業式」